



平成30年 関東アマチュアゴルフ選手権決勝競技

組み合わせおよびスタート時間表
(第1ラウンド 18ホール・ストロークプレー)

6月5日(火)

於:日光カンツリー倶楽部

参加者数 160名

1番よりスタート

組	時間	氏名	所属
1	7:30	豊島 豊	東千葉
		鈴木 祥一郎	カレドニアン
		宮澤 拓夢	長野国際
		野口 裕太	関東ジュニア
2	7:39	大野 倖	関東ジュニア
		新村 駿	穂高
		松本 健太郎	那須小川
		三浦 隆治	神奈川
3	7:48	田中 良博	寄居
		大塚 大樹	東北福祉大
		石坂 友宏	関東アマ
		伊藤 泰良	那須小川
4	7:57	高野 碧輝	東北福祉大
		岡部 開斗	太田双葉
		石毛 誠	南摩城
		石川 誠剛	箱根
5	8:06	金子 憲洋	那須小川
		和田 雅英	袖ヶ浦
		中島 拓人	明治大
		岩橋 和輝	ギャンビイ
6	8:15	阿佐 和典	日本大
		森 竜也	東京五都市
		東 幸司	オリムピック
		勝俣 翔	水戸レイクス
7	8:24	前田 光史朗	芳賀
		西片 太一	埼玉国際
		清水 優太	東京五都市
		金田 浩延	宇都宮
8	8:33	五十嵐 瑠亜	那須小川
		伊藤 吏玖	水戸レイクス
		赤出川 周亮	駒澤大
		斉藤 隼人	TEAM KGA ジュニア
9	8:42	澤田 信弘	茨城
		恩田 拓哉	日本体育大
		須山 祐介	矢板
		櫛山 勝弘	関東アマ
10	8:51	吉田 壮一郎	さいたま
		上原 挑夢	グリーンパーク
		大川 勢矢	山梨学院大
		篠崎 嘉音	那須カントリー

10番よりスタート

組	時間	氏名	所属
11	9:00	中島 啓太	那須小川
		田村 敏明	小千谷
		西川 幸一郎	府中
		柿澤 大輝	中央学院大
12	9:09	吉沢 己咲	TEAM KGA ジュニア
		庄司 由	東千葉
		西村 隼	中央学院大
		中澤 奨太	岡部チサン
13	9:18	水上 晃一	袖ヶ浦
		鈴木 晃祐	TEAM KGA ジュニア
		吹野 耕一	富士笠間
		中澤 紀和	那須小川
14	9:27	志塚 俊平	埼玉国際
		武田 大輔	鎌倉
		羽藤 勇司	JGM セババレストロス
		矢野 圭介	日本大
15	9:36	小野寺 智夫	南総
		園田 昂生	パ協
		服部 滋多	白帆
		小林 龍生	佐原
16	9:45	大岩 龍一	那須小川
		田 修成	慶應義塾大
		田中 章太郎	TEAM KGA ジュニア
		丁 志優	関東ジュニア
17	9:54	夏堀 裕大	水戸レイクス
		須崎 友貴	東京五都市
		木庭 輝	那須小川
		野呂 涼	長太郎
18	10:03	細谷 祐生	鹿島の杜
		池田 悠太	杉ノ郷
		若杉 卓海	駒澤大
		栗原 悠宇	TEAM KGA ジュニア
19	10:12	小原 淳	愛鷹
		小室 順	太平洋・佐野ヒルクレスト
		関 将太	高萩
		木村 利治	水戸グリーン
20	10:21	前田 晃希	栗橋国際
		鈴木 海斗	明治大
		森 光弘	葉山国際
		荒井 陸	嵐山

組	時間	氏名	所属
21	7:30	岡部 雄斗	太田双葉
		川崎 邦朗	龍ヶ崎
		坂本 雄介	関東アマ
		林 拓海	日本大
22	7:39	大沼 竜也	中央学院大
		清水 蔵之介	TEAM KGA ジュニア
		相馬 義孝	塩原
		本間 佑	鹿沼72
23	7:48	小室 敬偉	関東ジュニア
		鶴田 貴也	ロイヤルスター
		内田 直輝	伊勢原
		梶原 正吾	明治大
24	7:57	豊田 龍生	矢板
		関 駿斗	葉山国際
		吉田 隼人	太平洋・佐野ヒルクレスト
		細谷 幹	TEAM KGA ジュニア
25	8:06	鈴木 優也	津久井湖
		大澤 優	小田原・日動御殿場
		関根 一真	小田原・松田
		増田 康平	中央学院大
26	8:15	中野 貴博	中央大
		宮下 大周	那須小川
		中村 勇貴	TEAM KGA ジュニア
		市川 輝	水戸レイクス
27	8:24	安間 魁	山梨学院大
		斉藤 史晶	ノーブルウッド
		中部 隆	袖ヶ浦
		高橋 雅也	嵐山
28	8:33	森山 錬	鹿沼72
		吉田 歩生	カレドニアン
		鈴木 貴士	大日向
		遠藤 一生	法政大
29	8:42	玄飼 台	水戸レイクス
		佐藤 飛鳥	オリムピック・レイクつぶらだ
		吉本 直樹	ロックヒル
		白石 哲也	相模原
30	8:51	和田 歩	関東ジュニア
		坂輪 成章	平川
		島田 航汰	東京国際大
		関 徹也	赤城国際

組	時間	氏名	所属
31	9:00	渋谷 晃太郎	サンヒルズ
		篠崎 響	那須小川
		鄭 多仁	鹿沼72
		河内 喜文	水戸
32	9:09	佐藤 雄紀	マグレガー
		竹原 洋行	横浜
		川島 理暉	ザ ナショナル・埼玉
		西村 涼	中央学院大
33	9:18	水上 晃男	袖ヶ浦
		浮ヶ谷 博之	千葉
		中島 央樹	関東ジュニア
		武田 正輝	オーク・ヒルズ
34	9:27	横溝 武蔵	那須小川
		松田 永基	清川
		植木 祥多	関東アマ
		竹内 巧	東京国際大
35	9:36	高橋 真央	岡部チサン
		広田 文雄	長野
		澤田 竜成	長太郎
		和田 博	袖ヶ浦
36	9:45	飯田 要	那須小川
		平本 世中	東名厚木
		毛利 基文	京
		呉 英彪	櫛形
37	9:54	中跡 朝臣	富士宮
		小野 耕平	ニッソー
		仲宗根 寛瑛	TEAM KGA ジュニア
		鈴木 理央	ユニオンエース
38	10:03	庄司 将也	扶桑
		中田 辰悟	大利根
		平川 陸斗	櫛形
		塚本 岳	鹿沼72
39	10:12	柳澤 信吾	袖ヶ浦
		鈴木 辰海	関東アマ
		手塚 辰弥	南総
		百目鬼 光紀	中央学院大
40	10:21	竹石 要佑	筑波
		岩崎 亜久竜	東名
		清水 大成	日本大
		伊藤 優太	東京五都市

競技委員長 内藤 正幸

平成 30 年 関東アマチュアゴルフ選手権 決勝競技

開催日 : 6月5日(火)6日(水)7日(木)8日(金)

開催コース : 日光カンツリー倶楽部

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2打」とする。

ローカルルール

- 1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)**
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
- 2. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)**
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
- 3. 修理地(規則 25-1)**
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。
(a) スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。
(b) スルーザグリーンの張り芝の継ぎ目(スタンスへの障害は除く)
- 4. 動かさない障害物(規則 24-2)**
(a) 排水溝
(b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
(c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
(d) パッティンググリーンの前後の距離標示用の人工のヤーデージマーク
- 5. バンカー内の石**
付属規則 I(A)3f を適用する(ゴルフ規則 164 ページ参照)。
- 6. 地面に食い込んでいる球の救済**
付属規則 I(A)3a を適用する(ゴルフ規則 160 ページ参照)。
- 7. 防球ネット**
14番ティーインググラウンド右横の防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。
- 8. パッティンググリーン上で球が偶然に動かされること**
規則 18-2, 20-1 は以下の通りに修正される。
プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーまたはキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーはリプレースされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。
注：パッティンググリーン上の球が風、水あるいは重力などの他の自然現象の結果として動かされたものと判断された場合、その球はその新しい位置からあるがままの状態プレーされなければならない。また、そのような状況で動かされたボールマーカーはリプレースしなければならない。
- 9. 規則 6-6d 例外の修正**
どのホールであっても、プレーヤーがスコアカードを提出する前には罰を受けていたことを知らずに 1 打または複数の罰打を含めなかったために、真実より少ないスコアを提出していた場合、そのプレーヤーは競技失格とはならない。このような状況では、そのプレーヤーは該当する規則に規定されている罰を受けるが、規則 6-6d に違反したことに対する追加の罰はない。該当する罰が競技失格である場合にはこの例外は適用しない。

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	419	425	170	580	400	350	435	210	470	3459
Par	4	4	3	5	4	4	4	3	4	35

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
518	455	235	547	350	415	207	410	422	3559	7018
5	4	3	5	4	4	3	4	4	36	71

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

(a)『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。

(b)溝とパンチマークの規格

『2010年1月1日施行の溝とパンチマークの仕様とその競技の条件』(裁定 4-1/1)を適用する(付属規則 II 5c 注 2 ゴルフ規則 198 ページ参照、2016-2017 ゴルフ規則裁定集 79 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1)通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については規則 6-8b,c,d に従って処置すること。

(2)険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3)プレーの中断と再開の合図について

プレーの即時中断	:	} 放送にて通報する。
プレーの中断	:	
プレーの再開	:	

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(B)5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

8. 移動

『付属規則 I(B)8 移動』を適用する(ゴルフ規則 183 ページ参照)。

9. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

10. スコアカードの提出(裁定 6-6c/1)

スコアリングエリア方式を採用する。

11. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

- 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
- 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
- 競技委員会は規則 33-7 に基づき、すべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
- 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 箱(24 球)を限度とする。
※使用クラブは、アイアンのみとする。
- アプローチ・バンカー練習場は、自己の球を使用すること(1 人 5 個まで)。

平成 30 年 関東アマチュアゴルフ選手権決勝競技 (日光カンツリー倶楽部)

出場選手 各位

1. 第 2 ラウンドを終了し、65 位タイまでのプレーヤーが第 3、第 4 ラウンドに進出する。
第 3、第 4 ラウンドは、18 ホールを続けてプレーすること。
 2. 第 1 位がタイの場合は、即日委員会の指定するホールにおいてホールバイホールのプレーオフを行い優勝者を決定する。なお、3 名以上でプレーオフが行われる場合優勝者以外のプレーヤーは 2 位タイとする。
 3. 欠場者があった場合、組み合わせおよびスタート時間を変更することがある。
 4. 指定練習日は 5 月 30 日、31 日、6 月 1 日、4 日の 4 日間とし、1 人 2 日までとする(2 日間とも会員並み扱い)。予約等の連絡は必ず開催倶楽部へ行うこと(各日 10 時～17 時 予約受付電話番号 0288-53-5872)。指定練習日は、1 ラウンド限定とし、2 球以上のプレーは禁止する(違反した場合は出場停止とする場合がある)。また、選手のみで一般プレーヤーの同伴は認めない。
 5. クラブハウス、食堂、練習場は、第 1、第 2 ラウンドは 6:00、第 3、第 4 ラウンドは 6:30 にオープンする。
 6. 欠場する場合は、KGA 事務局(03-6278-0005)または、日光カンツリー倶楽部(0288-54-2128)に連絡すること。無断欠場の場合は本年 KGA 主催競技および来年本競技の出場を停止する。
 7. 本競技の上位 35 名に本年日本アマチュアゴルフ選手権競技(7 月 3 日～6 日 芥屋ゴルフ倶楽部)への出場資格を付与する。通過者にタイが生じた場合は、最終ラウンドのスコアを比較し成績のよいプレーヤーを通過者とする。それでも決まらない場合はマッチング・スコアカード方式により決定する。それでもなお、決まらない場合は 18 番ホールよりのカウントバックとする。なお、18 番ホールよりのカウントバックでも決定しない場合は、「当該の委員会によるくじ引き」で決定する。欠場者が生じても次位の者は繰り上げない。また、シード選手が上位 35 名に入った場合でも次位の者は繰り上げない。ただし、JGA ナショナルチームの選手が上位 35 名に入った場合は、シード選手であるかないかにかかわらず次位の者を繰り上げる。
[マッチング・スコアカード方式]最終 9 ホール(No.10～No.18)の合計スコア、6 ホール(No.13～No.18)の合計スコア、3 ホール(No.16～No.18)の合計スコアの順で決定し、なお決定しない場合は 18 番ホールのスコアで決定する。
 8. 口径 9 インチ以内のキャディーバッグを使用すること。
 9. メタルスパイクの使用は禁止とする。
 10. 練習施設は、最終組ホールアウト時刻の 30 分後まで使用することができる。
 11. **食べ物を持ち込んだ場合は、必ず指定場所(クラブハウス内コンペルーム 1)で食べること。**
 12. コース内、クラブハウス内での携帯電話の使用は禁止とする。
 13. 精算は各日行うこと。ただし、ロッカーは 4 日間同じロッカーを使用することができる。
 14. キャディーバッグは、倶楽部では原則預からないので各自持ち帰ること。
 15. ギャラリーは、来場時にクラブハウス入口のギャラリー受付にて各日サインし、リボンを受け取ること。
コース内入場は1番10番ティーインググラウンド周辺及び9番18番グリーン周辺のみとする。
クラブハウス内入場はトイレおよびラウンジのみとする。ギャラリーはクラブハウス食堂は利用できません。
食べ物を持ち込んだ場合はコンペルーム1のギャラリー席で取ってください。
 16. クラブバスは運行しない。
 17. 本競技のスコアは「トーナメントスコア」として KGA で一括して NEW J-sys に登録します。所属倶楽部・団体もしくはプレーヤー本人が登録されないようご注意ください。
 18. Jアラート(全国瞬時警報システム)や緊急速報メール等により緊急情報が伝えられた場合はプレーの即時中断とします(競技の条件 6 項参照)。落ち着いて直ちに避難してください。
- 【ドレスコード】※指定練習日を含め選手、ギャラリーとも厳守すること
1. クラブハウス入場時は上着を着用すること。
 2. 半ズボンを着用する場合は、必ずハイソックスを着用すること。
 3. ハイネックシャツを着用する場合は、襟高3cm以上のものを着用すること。
 4. カーゴパンツの着用は禁止とする。
 5. シャツの裾だしは禁止とする。

※悪天候による中止等、競技に関する情報は KGA ホームページに掲載します。